

自民党

2025年
4月号明石市議会
自由民主党明石

明石の成長と発展。私たちが前へ進めます！

ごあいさつ

強い思いがカタチになる!!

明石市議会 自由民主党明石

幹事長 千住 啓介

3月議会が終わりました。3月議会は令和7年度予算も審議する大切な議会です。

さて、前市長の誇大な宣伝により、明石市の財政は良いと思っている方が多くいるかと思いますが、実はそういう状況ではありません。すぐさま破綻するという話ではないですが、積み残した大型インフラ整備の償還が始まる5年後(令和11年)からは収支が赤字に代わります。また、このまま無策であれば8年後(令和14年)には毎年約10億円の赤字が続きます。正直、楽観視できる状況ではありません。しかしながら、このまま緊縮財政を推し進め何もしない明石市では人口減少が加速し、もっと財政は悪化するものと考えられます。このまま、分配施策だけで、良いわけがありません。だからこそ、我々自由民主党明石は手遅れになる前に地域内経済を好循環に向けられるような、未来への投資施策を行うべきであると考えます。今以上に選ばれ住み続けたいと思える街にしていかなければいけません。

そこで、3月議会において、今回自由民主党明石から、三好宏議員、石井宏法議員、出雲有希子議員、そして私 千住啓介(代表質問)の4人が質疑を行いました。我々の思いは一つです。『もっとより良い明石を創るために今の課題を前に進めたい!!』です。

そんな中、常に問題定義とその課題解決策を丸谷市政に投げ続けた結果、今回の議会において我々の提案がまた大きく前に進みました。その一つとして『明石サービスエリアにおけるスマートインターチェンジ設置』事業があります。この事業の効果は大久保IC付近の渋滞緩和は当然ながら、近隣地域への投資を呼び込むことができ、地域経済の好循環につながります。

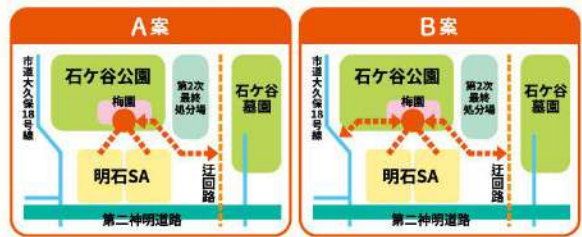
整備費用も市の実質負担額3億円ほどであり、本市において問題のない範囲です。

また、交流人口増加からの地域経済活性化につながる、大蔵海岸の魅力向上事業も前に進みます。国際的に盛り上がりを見せるビーチスポーツ大会誘致に向けて取り組めます。

そして、大久保市民センター移転整備や西明石駅南側整備事業、豊かな海づくり推進施策等々、自由民主党明石の強い思いが、『カタチ』に表れております。財源を示さず、あれこれをやるべし。という一方的な無責任政治でなく、歳入確保にも努め、市長や行政職員と共に汗をかきながら事業実施を行うことが我々の責任であると考えています。

今年度もより良い未来のために、明石を前に進めて参ります。

梅林保全を前提にスマートIC設置に向けて検討が始まります



スマートICと一般道が区別でき、公園への影響が比較的小さい

東西を結ぶ道路ができ、交通量の分散や渋滞緩和が期待される

自由民主党明石の取り組みと実績

自由民主党明石は、市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、地域の未来を見据えた政策の実現に取り組んでまいりました。令和6年11月には、市民の皆様からお寄せいただいたご意見や私たちの政策を反映した「令和7年度当初予算要望」を明石市に提出いたしました。この要望書は、具体的な施策として市に予算化を求めるものであり、このたび明石市から、新年度における主な取り組みが発表されました。

市が示した「新年度の主な取り組み」の中には、自由民主党明石が予算要望書で掲げ、議会活動を通じて継続的にその必要性を訴えてきた政策も多く含まれております。これらの実現した施策について、表にまとめましたので、ぜひご覧ください。これらの成果は、私たちが目指す「明石の発展と成長」「安全で快適なまちづくり」「地域活性化」という目標を具体化したものです。

特に注目すべき取り組みとして、西明石地区の活性化およびスマートインターチェンジ設置の検討が挙げられます。これらは地域経済の活性化と交通利便性の向上を目指しています。また、防犯カメラの整備を通じた地域防犯力の強化や、市民の皆様へ寄り添ったDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進は、安心で快適な暮らしを実現する施策です。さらに、大久保駅周辺における市有地の有効活用、野々池貯水池の将来像の検討、そして豊かな海づくりの推進など、地域資源を活かし生活課題の解決に積極的に取り組んでいます。

これらの施策が実現したのは、市民の皆さまの貴重なご意見と行政との連携があつてこそです。私たちは、今後も地域と共に歩みながら、明石のさらなる発展に全力を尽くしてまいります。

政策局 関連	☑ 拡充 西明石地区活性化に向けた取組 ★ 新規 スマートインターチェンジ設置に向けた検討 ★ 新規 野々池貯水池廃止に伴う今後のあり方の検討 ➡ 継続 地方独立行政法人明石市立市民病院のあり方の検討
総務局 関連	☑ 拡充 産官学民との共創によるまちづくりの推進(ネーミングライツ導入含む) ★ 新規 明石市人材育成基本方針の改定
福祉局 関連	☑ 拡充 介護・障害分野のDX推進・人材育成・施設整備の取組 ☑ 拡充 医療的ケア児への切れ目のない支援
都市局 関連	☑ 拡充 鉄道におけるバリアフリー化と安全対策の実施 ★ 新規 都市公園の魅力向上の取組
環境産業局 関連	☑ 拡充 ネイチャーポジティブの実現に向けた生物多様性保全の取組 ➡ 継続 豊かな海づくりの推進 ➡ 継続 明石市公設地方卸売市場のあり方の検討
教育委員会 関連	★ 新規 中学校及び明石商業高等学校の体育館における空調設備の新設 ☑ 拡充 学校プールの老朽化に伴う水泳授業のあり方の検討
こども局 関連	★ 新規 公立幼稚園における5歳児クラス30人学級の実施 ☑ 拡充 公立保育施設におけるICT化の推進
水道局・ 下水道部 関連	☑ 拡充 持続可能で安全・安心な水道水の供給に向けた取組 ★ 新規 阪神水道企業団からの受水 ★ 新規 野々池貯水池廃止に伴う今後のあり方の検討

政策局関連 他4事業 / 総務局関連 他1事業 / 都市局関連 他3事業 / 環境産業局関連 他2事業 / 教育委員会関連 他4事業 / こども局関連 他2事業 / 水道局関連 他1事業 / 消防局関連 1事業

全39事業で、自由民主党明石が推進する政策が反映されました。

明石市立市民病院が動き出します！

新型コロナウイルス感染症の流行時、明石市唯一の公立病院である市民病院が迅速に対応に乗り出したことは、記憶に新しい出来事です。この市民病院は1991年の建て替えから約34年が経過し、老朽化が進んだことで、施設のさまざまな箇所に不具合が生じている状況にあります。2023年11月には、自由民主党明石の呼びかけにより議員有志が市民病院を視察し、その現状を目の当たりにしたことで、早急な建て替えの必要性を改めて強く認識しました。

災害や感染症が発生した際の市民病院の重要な役割を踏まえ、自由民主党明石では、千住啓介議員が令和6年3月の議会で、三好宏議員が令和7年3月の議会で、そして出雲有希議員が令和5年5月および12月の議会において、市民病院の早期建て替えを市に提案してまいりました。

その結果、市民病院の再整備を検討するため、「市民病院のあり方検討有識者会議」が本年1月より開催されました。この会議では、市民病院の重要性が再確認され、**早急な建て替えが必要であること、また現在の医療機能を維持しながら進められる移転建て替えが望ましいとの一致した見解が得られたと聞いております。**

移転候補地については、今後さらなる検討が進められると思われますが、市民病院が明石市東部の診療圏を担う病院であることを考慮すると、現在建て替え工事中の県立がんセンター跡地が市東部に位置していることから適していると、自由民主党明石は考えております。

この有識者会議の報告書をもとに、設置者である明石市の判断が求められます。**いよいよ市民病院の再整備計画が本格的に動き出す時を迎えました。**



たこバス路線拡大に向けた取り組みについて



自由民主党明石は、地域の声を形にするため「たこバス路線拡大」に力を入れています。このたび林・貴崎・藤江・花園校区を通り、西明石駅へ向かう新規ルート設置を求める強い要望が地元まちづくり協議会から寄せられました。

現在、この地域では民間バスの減便が続き、高齢化も進む中で、最寄駅までの距離が遠く、通院や買い物など日常生活において深刻な交通課題を抱えています。地域住民からは「生活が非常に不便に困っている」「買い物や病院へ行きやすくしてほしい」「近くて遠い西明石を身近にしてほしい」といった切実な声が数多く寄せられています。

こうした地域の切実な要望を受け、自由民主党明石所属の三好宏議員、石井宏法議員が中心となり、他党の議員とも超党派で連携しながら、丸谷聡子明石市長に新規路線設置の提案書を直接手渡しました。

自由民主党明石は、常に地域の皆さまの声を大切にし、市民目線での課題解決に向けて積極的に取り組んでまいります。たこバスの路線拡大により、地域の皆さまの生活の利便性向上を図り、より快適で暮らしやすい明石市の実現を目指します。

これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、一つひとつ具体的な成果として実現していくため、自由民主党明石は引き続き全力を尽くしてまいります。



自由民主党明石の三好宏議員、石井宏法議員が丸谷聡子明石市長に提案書を手渡し



千住 啓介
（事務所）二見町福恵
Tel: (事務所) 078-915-0137
Mail: sen1010@camel.plala.or.jp
【所属委員会】総務常任委員会



明石市議会 自由民主党明石
副幹事長
明石市議会 監査委員



石井 宏法
林3丁目
Tel: 078-922-1181
【所属委員会】建設企業常任委員会 副委員長



出雲 有希子
（事務所）大瀬町2丁目
Tel: (事務所) 080-9333-7331
【所属委員会】生活文化常任委員会



明石市議会 自由民主党明石
明石市議会 議長



辰巳 浩司
電報ノ町
Tel: 078-911-4834

明石市議会 自由民主党明石

私たち明石市議会 自由民主党明石は8名の議員で構成。明石市議会の重責を担う会派としての責任と覚悟を持って市民の皆様の代表者として頑張っています。



三好 宏
西明石南町2丁目
Tel: (事務所) 078-922-0201
Mail: ganbaremiyohiro.net
【所属委員会】文教厚生常任委員会 委員長



榎本 和夫
大久保町高丘6丁目
Tel: (事務所) 080-4007-4148
【所属委員会】議会運営委員会 委員長
総務常任委員会



灰野 修平
大久保町駅前1丁目
Tel: (事務所) 078-936-0055
Mail: haino0055@gmail.com
【所属委員会】生活文化常任委員会



井藤 圭順
大久保2丁目
Tel: (事務所) 078-911-4087
【所属委員会】文教厚生常任委員会
議会運営委員会



明石市議会 自由民主党明石



明石市議会 自由民主党明石



明石市議会 自由民主党明石



明石市議会 自由民主党明石

ご意見・お問い合わせ

〒673-8686 明石市中崎1丁目5番1号

明石市議会 自由民主党明石

FAX 078-918-0466

MAIL contact@jimin-akashi.jp

HP <https://jimin-akashi.jp>

※いただきましたご意見は議会活動の参考にさせていただきます。※この広報紙は政務活動費で発行しています。